

## 1年生

### 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

#### 【自分で考え行動する子】

10月は、学習に重点を置いて指導してきました。1学期はまねることから始まった学習も、2学期は今まで習ったことを活かして考える学習が多くなりました。算数の「どちらがおおい」の学習では、形の違うペットボトルの水の比べ方を考えたり、国語の「くじらぐも」の学習では、スラスラ読むだけでなく登場人物の気持ちを想像したりするなど、ステップアップした活動に取り組んできました。「勉強が難しくなった。」「やることが多いな。速いな。」と感じる子もいるかと思いますが、「できることが増えた。」と感じる子が増えていくよう引き続き指導していきます。

書いた文章を  
友達と読み合っ  
て、自分の考えを  
深めました。



登場人物の  
気持ちを想像  
し、ワークシート  
に書きました。



## 2年生

10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

### 【立川市民科校外学習に向けて】

10月31日（火）に行われる立川市民科校外学習に向けて、事前学習と準備を進めてきました。1年生との顔合わせ会では、1回目はリーダーを中心に、自己紹介と当日の約束を確認しました。2回目は校庭で一緒に歩く練習をした後、グループごとに楽しく遊びました。優しく声を掛けたり、1年生の手を引いたり、あちらこちらで1年生を気遣う年長者らしい行動がたくさん見られ、いつもより頼もしく、たくましく見えた2年生でした。当日は、1年生に秋について教えたり、たくさん遊んだりしてさらに仲良くなり、充実した一日になることを祈っています。楽しみながら、また一段と成長してくれることを期待しています。

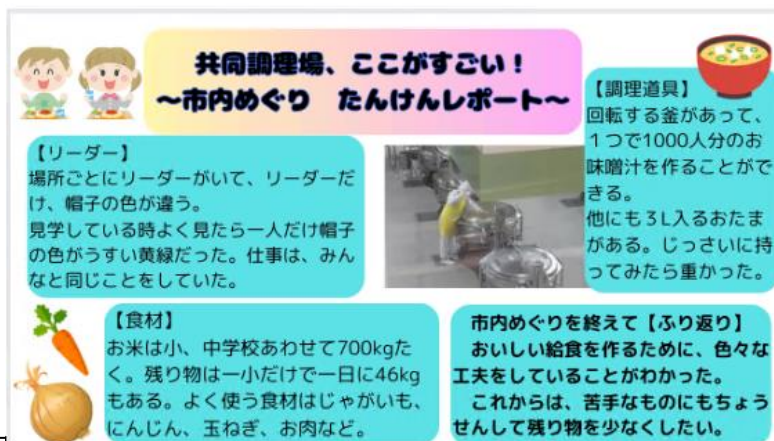


## 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

### 【不思議や疑問を追究する～問い作りを通して～】

子どもたちの学びに向かう意欲の高まりを感じた1カ月間でした。「知っていたこと」や「聞いたことがあること」を学びのきっかけにし、自分たちで問いを作り、考えてきました。特に社会科の「わたしたちのくらしと農家の仕事」の学習では、普段から食べている給食や自分の生活を振り返る中で「一小の野菜はどこからもってきているのかな?」「うどはどうしてむろの中で育てているのかな?」「農家さんはいつまで働いているの?」等様々な視点から問いを考えることができました。自分たちが考えた問いに対しての答えをまとめるために教科書やChromebookを活用しながら学びを深めることができました。

10月末に行った、社会科見学では「共同調理場・うど農家・市役所」に見学に行きました。1学期から「問い作り」を意識して取り組んできたことで、自然とメモの中に疑問を書いていたたり、社会科で解決できなかった問いを質問しに行ったりする姿が見られました。これからも、自分たちの心の中にある「知りたい」「学びたい」「不思議だな」という気持ちを大切にしながら学びを深めていってほしいです。



**共同調理場、ここがすごい!**  
～市内めぐり たんけんレポート～

【リーダー】  
場所ごとにリーダーがいて、リーダーだけ、帽子の色が違う。見学している時よく見たら一人だけ帽子の色がうすい黄緑だった。仕事は、みんなと同じことをしていた。

【調理道具】  
回転する釜があって、1つで1000人分のお味噌汁を作ることができる。他にもろし入のおたまがある。じっさいに持ってみたら重かった。

【食材】  
お米は小、中学校あわせて700kgたく。残り物は一小だけで一日に46kgもある。よく使う食材はじゃがいも、にんじん、玉ねぎ、お肉など。

市内めぐりを終えて【ふり返り】  
おいしい給食を作るために、色々な工夫をしていることがわかった。これからは、苦手なものにも挑戦して残り物を少なくしたい。



**私たちの暮らしとの農家の仕事**

Qウドはなぜむろで作るのか  
ウドは日差しを防いで白く新鮮なウドにするために室で育てていることがわかった。

Qどれくらい仕事をしているか  
農家は一年中働いているその時の旬の野菜があるから農家に休みがないことがわかった。

Q農家が困っていることはなにかな  
農家が困っていることは地形・天候だとわかった。大雨などで作物がそだたなかったら金がなくなるから天候・地形は大切だとわかった。

まとめ  
私達の暮らしには農家で作っている野菜やお肉を食べているから、農家の仕事と、私達の暮らしには大きく関係があることがわかった。



## 4年生

### 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

#### 【 校内研究：問題解決的な授業実践を通して 】

校内研究では、「児童の思考力・判断力・表現力の育成」を研究主題とし、問題解決的な授業実践に取り組んでいます。4年生は先月、算数科「算数で読みとこう」の単元について研究授業を行いました。残った給食の量を示したグラフを見て量の違いについて考え、「どうして残菜量に違いがあるのか」について予想をし、自分の予想を確かめるために必要な資料を選んで分析しました。また、Chromebookを活用して考えを共有し、自分一人ではなかなか気付かない点にも気付くことができました。学習を通して、複数の資料から必要な情報を選んで考えることの大切さ、いろいろな側面から考える大切さについて学ぶことができました。本単元の学習で経験したことが、今後の他教科や日常生活での調べ学習や調査活動でも活かせるようにしていきたいと思います。



## 5年生

### 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

#### 【自ら考え、すすんで行動できる5年生に…】

この写真は、日頃の掃除活動の様子です。隅々まできれいにしようと自分たちで考えながら活動しています。普段は見えない水道の下にまで気持ちを向けて丁寧に掃除をしていました。また、自分たちの使っていない反対側の下駄箱の上や中まで、すすんで掃除をしていました。5年生は自分たちで考え、すすんで行動に移すことができる子供たちです。何気ない一瞬ですが、子供たちの着実な成長を感じられた場面でした。これからの成長がますます楽しみです。



## 6年生

### 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

#### 【教科担任制授業を行いました】

10月16日（月）から20日（金）の間、国語科（野口）、立川市民科（小林）、保健体育科（具島）を教科担任制で授業しました。教科担任制は、教育の質向上を目指し、学習成果を最大化できるように意識して行っています。各教科で真剣に学習する様子が見られました。自分で課題を解決できるように考えて行動する様子が多々見られました。





## 10月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

### 【宿泊の事前学習が始まりました！】

11月21日～22日のあおぞら学級宿泊学習に向けて、事前学習が始まりました。今年度の宿泊学習のめあては、①友達と仲良く過ごそう ②自分のことは自分でしよう ③ルールやマナーを守ろう の3つです。事前学習の初日は当日の大まかなスケジュールや事前学習予定を確認し、学習の見通しをもちました。

事前学習の第2回では、学校～宿泊施設の移動を想定し、電車やバスの乗り方やマナーについて学習しました。宿泊のめあて「③ルールやマナーを守ろう」を達成するために、自分たちに何ができるかを考えました。「駅のホームで電車を待っているとき」などの具体的な場面に対して子供たちが意見を出し合い、「周りの人の迷惑にならないために、並んで待つようにしよう」など自分たちでめあてを決めました。公共のマナーの学習を通して、周囲の人に意識を向け、行動しようとする力を育てています。

